



健康増進

健康でいきいきとした暮らしのために

少子高齢化を理由に社会保障制度の持続可能性が危ぶまれています。この危機を乗り越えるためには、国民の負担を増やすということだけでなく、一人ひとりの健康を増進し、社会的負担の軽減を推進していく必要があります。第一生命は、この社会保障制度を補完する立場として健康増進をサポートするさまざまな取り組みを推進して、課題解決に向けて取り組んでいます。

読者からの声



(50代 女性)

健康や福祉にまで活動をしていることを、昨年のDSRレポートで初めて知った。その中で担当者が実際にどのような活動をしているか詳細を知りたいと思った。



(40代 男性)

高齢化社会の中で、どのような情報提供・サービスを行っているのか、また今後どのような活動を展開していくのかを教えてください。



(40代 男性)

従業員の健康啓発について、具体的な取り組みを示してほしい。

①③ 職員の健康診断の様子 ② 保健衛生の向上に貢献した方を表彰する保健文化賞の第64回贈呈式の様子 ④ 乳がん研究支援チャリティーマラソンに参加するTAL社員 ⑤ お客さま向けの健康啓発セミナーの様子



お客さまの健康

お客さま向け健康増進の取り組み

当社では、お客さまの健康増進に向け、がんをはじめとするさまざまな病気に関する正しい知識や予防法、検診受診の啓発といったお役に立つ情報を、さまざまな媒体を通じてお届けしています。

生涯設計デザイナーが使用するタブレット型モバイルパソコン「DL Pad」や情報誌といった媒体のほかに、2012年4月に開始した「メディカルサポートサービス」では、個人保険のご契約者・被保険者とそのご家族を対象に、健康・医療・育児・介護に関する情報を電話・Webで24時間いつでも無料でご確認いただけます。

担当者の思い

この活動を行っていて、お客さまの健康への関心、特にがんへの関心が高まっているということを感じました。しかし、興味を持つお客さまが多くなっている一方で、まだまだ正しい情報が伝わっているわけではありません。そのため、私は健康や病気に関して情報収集・勉強をしてお客さまへ正しい情報をお伝えするように努めています。

私は、過去に主人をがんで亡くしています。そして私自身も過去、脳梗塞で倒れた経験があります。ですので、健康の大切さは身に染みて理解しているつもりです。お客さまに自分と同じ辛い経験をさせたくないという思いで、お客さま一人ひとりに関心を持っていただき、正しい知識をお伝えしていきたいと思っています。

お客さまが健康でいていただくために情報をお届けしています



奈良支社 国分知砂代

職員の健康

職員向けの啓発活動

お客さまに健康に関する知識を正しくお届けするためには、何よりもまず職員自身が健康増進に取り組み、知識を取り入れる必要があります。当社では、お客さまのお役に立つ情報を適切にお届けできるよう、職員の健康への関心を高める取り組み「GENKI☆はつらつ☆キャンペーン」や、医療知識研修にも取り組んでいます。



上：社内での研修風景
右：社内向け健康啓発ポスター

